

医療用品 4 整形用品

一般医療機器 カテーテル被覆・保護材 70444000

ベカーC

再使用禁止

【禁忌・禁止】

- 1) 再使用禁止
- 2) 本品を感染したカテーテル穿刺部位や創には使用しないこと。
[感染を増悪させるおそれがある。]

**【形状・構造及び原理等】

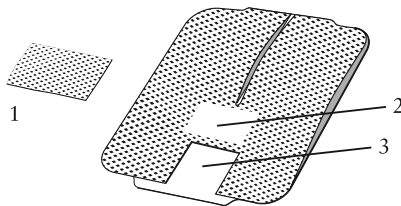
1. 組成

ドレッシング: ポリエステル (アクリル系接着剤)

ハブパッド: セルロース、吸収パッド: セルロース (ポリエチレンアルミニウムシート)

ポリウレタンフィルム: ポリウレタン (アクリル系接着剤)

2. 各部の名称



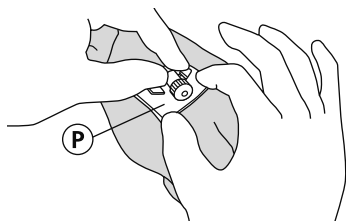
1: ハブパッド 2: 吸収パッド 3: ポリウレタンフィルム

【使用目的又は効果】

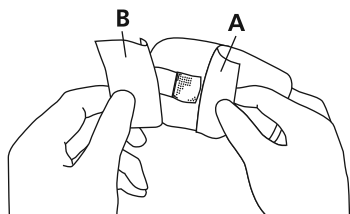
注射針又はカテーテル刺入部位に直接貼付してその固定に用いる、粘着性を有するフィルム材などの滅菌済み被覆・保護材である。固定保持強化のために不織布が付与されている。

【使用方法等】

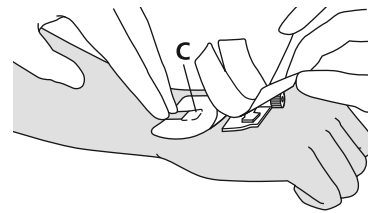
1. 末梢血管カテーテル等を留置し、カテーテルに延長チューブまたは輸液セットを接続後、カテーテルハブおよびウイングの下に付属のハブパッド (P) を敷く。



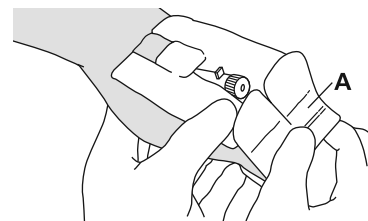
2. 本品裏面 (付着面) についているライナー紙 (B) のみをはがし、付着面を穿刺部位前方にかぶせるように合わせる。



3. 吸収パッド (C) が穿刺部位に覆いかぶさるように合わせる。カテーテル先端 (留置部分) がポリウレタンフィルムの下になり、確認が容易に行える。



4. ライナー紙 (A) を引き剥がしながら、留置カテーテルハブおよびウイングを固定するよう、しっかりと本品を皮膚に密着させる。



5. 患者の状態、カテーテルの固定状況および接続されたルートの状態により、追加の固定が必要な場合は、サージカルテープ等を使用し適宜固定の補強を行う。
6. 使用後は皮膚に損傷を与えないように、施設の基準に従い剥がし、速やかに感染性廃棄物として処理する。

**【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 創傷及び熱傷の治療を目的として使用しないこと。
- 2) 本品の吸収パッドにはアルミニウムを使用している。
- 3) 本品については、試験によるMR安全性評価を実施していない。
- 4) ドレッシング材の使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、直ちに使用を中止し、医師に相談し適切な治療を行うこと。
- 5) 包装を開封したらすぐに使用し、使用後は感染防止に留意して安全な方法で処分すること。
- 6) 貼付前に刺入部位の周囲を清潔にし、乾いた状態にすること。
- 7) 引っ張って伸ばした状態で貼付すると皮膚障害や剥がれの原因となることがあるため注意すること。
- 8) 貼付前に適用部位の止血を行うこと。
- 9) 本品使用時は手袋を着用し、粘着面を汚染しないようにすること。[汚染した本品をカテーテル刺入部に貼付すると感染するおそれがある。]
- 10) 本品を再滅菌しないこと。

- 11) カテーテル等を固定に使用しているドレッシング材は、施設の規定に従い刺入部をよく観察し、感染の兆候に十分注意すること。
- 12) ドレッシング材の粘着剤による発赤や浸出液等の貯留による浸軟を起こす場合がある。また、表皮剥離を起こす場合もあるので、本品の使用時には十分な観察を行い、本品の関与が否定できない異常が見られた場合には直ちに使用を中止し、医師に相談し適切な治療を行うこと。
- 13) 本品使用後は感染性廃棄物として処理すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

水ぬれに注意し、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。

〈有効期間〉

箱のラベル及び直接の被包記載の使用期限を参照。〔自己認証による〕

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：

日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

TEL：0120-8555-90（カスタマーサービス）

外国製造業者：

アテンズ ヘルスケア エービー

（Attends Healthcare AB）

国名：スウェーデン